

3 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(1) 令和5年度 事業総括

ア 引受(加入)関係

(ア) 引受の概要

a 農作物共済

【水稻】引受戸数は2,187戸減の16,078戸(前年比88.0%)、引受面積は130,944.2a減の864,463.7a(前年比86.8%)となった。
令和5年産作付面積は17,200haで、前年産18,000haより800haの減少(対前年比95.6%)となり、作付面積に対して50.3%の引受率となった(12月12日農林水産省九州農政局公表)。

【麦】引受戸数は1戸減の15戸(前年比93.8%)、引受面積772.5a減の9,125.3a(前年比92.2%)となった。

b 家畜共済

【死亡廃用共済】県合計で引受頭数は対計画96.2%、共済金額は対計画103.2%となった。
引受頭数は総数で535,323頭(95.6%)、共済目的等ごとの引受頭数は、搾乳牛9,783頭(96.4%)、育成乳牛4,544頭(90.6%)、繁殖用雌牛101,798頭(93.2%)、育成・肥育牛337,402頭(96.9%)、繁殖用雌馬1頭、肉用種雄牛80頭(97.6%)、種豚2,528頭(100.8%)、肉豚79,187頭(93.3%)であった。引受共済金額は総額で約1,391億8,122万円(92.1%)、共済目的等ごとの共済金額は、搾乳牛17億2,543万円(81.6%)、育成乳牛7億5,829万円(73.6%)、繁殖用雌牛332億821万円(87.8%)、育成・肥育牛1,024億2,391万円(93.8%)、繁殖用雌馬80万円、肉用種雄牛4,594万円(94.9%)、種豚7,604万円(89.8%)、肉豚9億4,260万円(114.9%)であった。
※()は前年比

【疾病傷害共済】県合計で引受頭数は対計画101.6%、共済金額は対計画158.0%となった。
引受頭数は総数で294,586頭(99.3%)、共済目的等ごとの引受頭数は、乳用牛9,911頭(95.6%)、肉用牛284,430頭(99.5%)、一般馬1頭、肉用種雄牛90頭(97.8%)、種豚154頭(100.0%)であった。引受共済金額は総額で約80億2,469万円(169.1%)、共済目的等ごとの共済金額は、乳用牛3億2,860万円(148.6%)、肉用牛76億9,068万円(170.1%)、一般馬2万円、肉用種雄牛418万円(108.8%)、種豚121万円(177.7%)であった。
※()は前年比

c 果樹共済

【うんしゅうみかん】引受戸数は4戸減の16戸(前年比80.0%)、引受面積は5.0a減の516.5a(前年比99.0%)となった。

【指定かんきつ】引受戸数は6戸減の25戸(前年比80.6%)、引受面積は261.7a減の919.9a(前年比77.9%)となった。

【すもも】引受戸数は2戸減の14戸（前年比87.5%）、引受面積は54.0a減の334.0a（前年比86.1%）となった。

※主な減少要因は、果樹農家の高齢化による離農。

d 畑作物共済

【ばれいしょ】収入保険への移行、離農により、引受戸数は4戸減の60戸（前年比93.8%）、引受面積は9.8a減の18.4ha（前年比99.5%）となった。

【大豆】収入保険への移行、離農により、引受面積は6.4ha減の103.9ha（前年比94.2%）となった。

【さとうきび】収入保険への移行、離農により、引受戸数は245戸減の2,601戸（前年比91.4%）、引受面積は361.1ha減の3,675.5ha（前年比91.1%）となった。

e 園芸施設共済

引受戸数（実戸数）は2,940戸（前年比29戸増、101.0%）、引受棟数8,658棟（前年比84棟増、101.0%）、引受面積479ha（前年比18ha増、103.9%）、共済金額275億4,203万円（前年比41億8,916万円、117.9%）となった。共済金額は増加傾向にあり、特に附帯施設は令和5年4月から引受対象施設が拡充されたこともあり17億4,536万円（復旧費用を含む）増加したほか、特定園芸施設が19億2,146万円（復旧費用を含む）増加、令和2年9月から新設された付保割合追加特約についても4億9,817万円共済金額が増加した。

f 建物共済

引受棟数は70,152棟で前年比95.2%、共済金額は6,897億円の前年比95.4%と前年度を下回った。また、事業計画7,031億円に対しても134億円減（98.1%）となった。減少の要因は、加入者の高齢化による離農や空き家の増加で引受対象農家が減少したこと、また、加入資格の喪失で未継続物件が増加したため。支所別では、共済金額はすべての支所で前年度を下回った。特に、南薩が79億円、北薩が75億円の減少となった。特約付帯契約では、臨時費用担保特約又は小損害実損填補特約付きの引受が全体の26.2%となった。

g 農機具共済

引受延台数13,980台（前年比192台減、98.6%）、共済金額374億3,739万円（前年比8億9,201万円増、102.4%）となり、目標台数の14,154台に対して98.8%、目標共済金額358億9,100万円に対しては、104.3%の達成率であった。機種別の引受台数は、本機は乗用トラクターが5,113台で最多、以下、自脱型コンバイン827台、乗用田植機621台等となった。アタッチメントはロータリーが2,568台で最多、以下、ロールペーラー370台、草刈機312台等となった。臨時費用担保特約付きの引受は、2,141台となり前年より102台減少し、全引受に占める割合は15.3%だった。

h 保管中農産物補償共済

令和2年度9月より共済事業が開始され、4年目（令和5年度）の引受戸数は0戸となった。

【引受実績表】

共 済 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 済 金 額		
			①令和5年度	②令和4年度	前年比 ①/②	①令和5年度	②令和4年度	前年比 ①/②
農作物共済	水 稲	半相殺方式	767,437.4 a	894,720.7 a	85.8%	5,984,831,820円	6,967,176,668円	85.9%
		全相殺方式	64,223.6 a	71,363.2 a	90.0%	496,757,742円	540,195,402円	92.0%
		品質方式						
		地域インデックス方式	32,802.7 a	29,324.0 a	111.9%	310,857,579円	278,596,806円	111.6%
		計	864,463.7 a	995,407.9 a	86.8%	6,792,447,141円	7,785,968,876円	87.2%
	陸 稲	半相殺方式						
		全相殺方式						
		地域インデックス方式						
		計	0.0 a	0.0 a	0.0%	0円	0円	0.0%
	麦	半相殺方式	5,339.6 a	6,455.3 a	82.7%	1,399,035円	1,770,852円	79.0%
		全相殺方式	836.0 a	715.8 a	116.8%	219,104円	158,736円	138.0%
		災害収入共済方式	2,949.7 a	2,726.7 a	108.2%	2,337,309円	1,883,233円	124.1%
		地域インデックス方式						
		計	9,125.3 a	9,897.8 a	92.2%	3,955,448円	3,812,821円	103.7%
計			873,589.0 a	1,005,305.7 a	86.9%	6,796,402,589円	7,789,781,697円	87.2%
家畜共済	死亡廃用	搾乳牛	9,783 頭	10,144 頭	96.4%	1,725,431,490円	2,113,350,080円	81.6%
		繁殖用雌牛	101,798 頭	109,264 頭	93.2%	33,208,212,643円	37,804,794,449円	87.8%
		育成乳牛 (子牛等)	4,544 頭	5,017 頭	90.6%	758,286,170円	1,030,531,860円	73.6%
		育成・肥育牛 (子牛等)	337,402 頭	348,178 頭	96.9%	102,423,912,639円	109,136,376,735円	93.8%
		繁殖用雌馬	1 頭	1 頭	100.0%	800,000円	800,000円	100.0%
		育成・肥育馬	0 頭	0 頭		0円	0円	
		種 豚	2,528 頭	2,509 頭	100.8%	76,041,400円	84,676,950円	89.8%
		肉 豚	79,187 頭	84,844 頭	93.3%	942,595,200円	820,652,800円	114.9%
		種 雄 牛	80 頭	82 頭	97.6%	45,935,600円	48,402,280円	94.9%
		種 雄 馬						
		計	535,323 頭	560,039 頭	95.6%	139,181,215,142円	151,039,585,154円	92.1%

共 済 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 済 金 額		
			①令和5年度	②令和4年度	前年比 ①/②	①令和5年度	②令和4年度	前年比 ①/②
家畜共済	疾病傷害	乳用牛	9,911 頭	10,365 頭	95.6%	328,597,405円	221,090,984円	148.6%
		肉用牛	284,430 頭	285,918 頭	99.5%	7,690,677,756円	4,520,326,448円	170.1%
		一般馬	1 頭	1 頭	100.0%	22,520円	21,600円	104.3%
		種 豚	154 頭	154 頭	100.0%	1,209,536円	680,835円	177.7%
		種 雄 牛	90 頭	92 頭	97.8%	4,179,324円	3,841,506円	108.8%
		種 雄 馬						
		計	294,586 頭	296,530 頭	99.3%	8,024,686,541円	4,745,961,373円	169.1%
計			829,909 頭	856,569 頭	96.9%	147,205,901,683円	155,785,546,527円	94.5%
果樹共済	うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般方式	516.5 a	521.5 a	99.0%	4,759,000円	5,304,000円	89.7%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		地域インデックス方式						
		計	516.5 a	521.5 a	99.0%	4,759,000円	5,304,000円	89.7%
	指定かんきつ	半相殺減収総合一般方式	919.9 a	1,181.6 a	77.9%	10,348,000円	13,330,000円	77.6%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		計	919.9 a	1,181.6 a	77.9%	10,348,000円	13,330,000円	77.6%
	すもも	半相殺減収総合一般方式						
		全相殺減収方式	334.0 a	388.0 a	86.1%	1,552,000円	1,608,000円	96.5%
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
地域インデックス方式								
計	334.0 a	388.0 a	86.1%	1,552,000円	1,608,000円	96.5%		
計			1,770.4 a	2,091.1 a	84.7%	16,659,000円	20,242,000円	82.3%

共 済 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 済 金 額		
			①令和5年度	②令和4年度	前年比 ①/②	①令和5年度	②令和4年度	前年比 ①/②
畑作物共済	ばれいしょ	全相殺方式	1,841.1 a	1,850.9 a	99.5%	46,114,391円	43,796,708円	105.3%
		地域インデックス方式						
		計	1,841.1 a	1,850.9 a	99.5%	46,114,391円	43,796,708円	105.3%
	大豆	半相殺方式						
		全相殺方式	10,385.8 a	11,025.3 a	94.2%	12,512,374円	14,040,600円	89.1%
		地域インデックス方式						
	さとうきび	計	10,385.8 a	11,025.3 a	94.2%	12,512,374円	14,040,600円	89.1%
		全相殺方式	367,548.2 a	403,655.0 a	91.1%	3,422,325,170円	3,771,066,114円	90.8%
		地域インデックス方式						
	計	367,548.2 a	403,655.0 a	91.1%	3,422,325,170円	3,771,066,114円	90.8%	
	計	379,775.1 a	416,531.2 a	91.2%	3,480,951,935円	3,828,903,422円	90.9%	
園芸施設共済	ガラス室Ⅰ類							
	ガラス室Ⅱ類	16棟	14棟	114.3%	153,185,938円	123,289,578円	124.2%	
	プラスチックハウスⅠ類							
	プラスチックハウスⅡ類	2,607棟	2,671棟	97.6%	1,190,209,541円	1,134,040,238円	105.0%	
	プラスチックハウスⅢ類	3,828棟	3,760棟	101.8%	15,530,678,757円	13,398,511,822円	115.9%	
	プラスチックハウスⅣ類甲	201棟	210棟	95.7%	465,329,736円	490,141,545円	94.9%	
	プラスチックハウスⅣ類乙	7棟	7棟	100.0%	35,161,211円	36,024,330円	97.6%	
	プラスチックハウスⅤ類	976棟	896棟	108.9%	7,989,197,725円	6,141,259,179円	130.1%	
プラスチックハウスⅥ類	1,023棟	1,016棟	100.7%	2,178,261,031円	2,029,601,201円	107.3%		
	プラスチックハウスⅦ類							
	計	8,658棟	8,574棟	101.0%	27,542,023,939円	23,352,867,893円	117.9%	
任意共済	建 物	総合共済	803棟	841棟	95.5%	5,063,490,000円	5,188,890,000円	97.6%
		火災共済	69,349棟	72,836棟	95.2%	684,602,690,000円	717,814,850,000円	95.4%
		計	70,152棟	73,677棟	95.2%	689,666,180,000円	723,003,740,000円	95.4%
	農 機 具	13,980台	14,172台	98.6%	37,437,390,000円	36,545,380,000円	102.4%	
	保管中農産物補償	0口	0口		0円	0円		
	計				727,103,570,000円	759,549,120,000円	95.7%	
合 計						912,145,509,146円	950,326,461,539円	96.0%

受託事業	農 業 経 営 収 入 保 険	加入件数	個人	法人	基準収入金額	補償金額
		2,338件	2,037件	301件	46,880,477,745円	37,832,744,107円

イ 被害（事故）関係

（ア）被害（事故）の概要

a 農作物共済

【水稻】令和5年6月20日から10月20日にかけてイノシシによる踏倒し、シカによる食害等が発生した。令和5年4月10日から10月10日にかけて、ウンカによる坪枯れ等も発生した。令和5年6月30日から10月2日にかけて、台風6号等による倒伏・流出埋没等が発生した。また、令和5年6月15日から9月30日にかけて、いもち病等が発生した。これらの要因により減収した。734戸に4,521万円の共済金を支払い、戸数被害率4.7%、金額被害率0.7%となった。（半相殺方式・地域インデックス方式）
※全相殺方式の評価は令和6年5月末予定。

【麦】1月の分けつ期以降の集中的な降雨により生育不良となり減収した。5戸に497,754円の共済金を支払い、戸数被害率31.3%、金額被害率13.1%となった。

b 家畜共済

【死産事故】頭数は総数で32,110頭であり、前年度に比べ1,149頭減（96.5%）となった。共済目的等ごとの死産頭数は、乳用牛973頭、肉用牛13,188頭、肉用種雄牛1頭、種豚71頭、肉豚17,877頭であった。支払共済金は総額で26億6,998万円であり、前年度に比べ1億7,733万円（93.8%）減少した。共済目的等ごとの共済金は、乳用牛1億4,259万円、肉用牛23億8,702万円、肉用種雄牛70万円、種豚243万円、肉豚1億3,724万円であった。

【病傷事故】件数は総数で297,972件であり、前年度に比べ1,474件増（100.5%）となった。共済目的等ごとの病傷件数は、乳用牛13,233件、肉用牛284,705件、肉用種雄牛25件、種豚9件であった。支払共済金は総額で29億7,222万円であり、前年に比べ1億3,427万円（104.7%）増加した。共済目的等ごとの病傷事故共済金は、乳用牛1億3,426万円、肉用牛28億3,769万円、肉用種雄牛22万円、種豚5万円であった。

c 果樹共済

【うんしゅうみかん】令和5年7月上旬から9月上旬にかけての降雨が少なく、小玉傾向となった。令和5年10月下旬にサルによる食害があった。令和5年6月上旬から7月上旬にかけての日照不足により生理落果が助長された。令和5年8月9日に接近した台風6号の強風により倒木、枝の折損が発生した。これらの要因により減収した。実戸数4戸に16万円の共済金を支払い、戸数被害率20.0%、金額被害率3.0%となった。

【指定かんきつ】令和4年11月下旬の収穫前の降雨により水腐れ症が発生した。令和4年9月18日に襲来した台風14号の強風により倒木、枝の折損、落果が発生した。令和4年12月上旬から令和5年1月中旬にサルによる食害が発生した。また、令和5年1月上旬にイノシシによる食害が発生した。令和4年6月のまとまった降雨により落果が発生。また、令和4年6月下旬から7月上旬の高温で樹勢が弱まったことにより生理落果が進んだ。これらの要因により減収した。実戸数11戸に58万円の共済金を支払い、戸数被害率25.6%、金額被害率3.3%となった。

【すもも】果実肥大期である令和5年4月上旬から5月下旬の降水量が少なく、小玉傾向となり減収した。実戸数2戸に10万円の共済金を支払い、戸数被害率12.5%、金額被害率6.0%となった。

d 畑作物共済

【ばれいしょ】令和5年1月24日から25日にかけての強い寒波の影響で、多くの地域で最低気温が-2度を下回り、低温及び雪による凍霜害が発生した。多くの圃場で茎が折れたり枯れたりする被害があり、生育初期の段階で悪影響を及ぼした。27戸に778万円の共済金を支払い、戸数被害率42.2%、金額被害率17.8%となった。

【大豆】令和5年8月9日台風6号により、南九州市で約190mm、伊佐市で約130mmの降水量となり、特に南九州市では圃場が1～3日冠水し生育が阻害された。その後も定期的な降雨により土壌湿潤害が発生し、大豆の生育の遅れにより雑草が繁茂し、減収となった。また、伊佐市の一部圃場でシカによる食害、始良市の圃場でカメムシによる被害が発生した。8戸に292万円の共済金を支払い、戸数被害率26.7%、金額被害率23.3%となった。

【さとうきび】令和4年6月から10月にかけて降水量が少なく、特に沖永良部では干害により大きく減収となった。また、徳之島と与論島においては4月から6月にかけて日照不足により生育が停滞した。令和4年台風11号・14号の強風及び4月から6月にかけての降雨により葉の裂傷や土壌湿潤害が発生し、品質低下につながった。全域でメイチュウ類による芯枯れ、折損等が発生した。奄美大島と徳之島の一部の圃場で、イノシシによる茎葉の食害、掘り起こしが発生した。454戸に6,344万円の共済金を支払い、戸数被害率16.0%金額被害率1.7%となった。

e 園芸施設共済

令和5年度の共済金支払対象は336戸の630棟で、共済金は7,067万円（前年対比62.3%）となった。なお、この中には令和4年度中に発生した台風14号（令和4年9月）や落雷等の被害により令和5年度に支払うこととなった23件（支払共済金3,275,453円）を含んでいる。令和5年度の主な災害としては、台風による被害が大きく、2号・6号と2つの台風が接近・上陸したが、特に8月の台風6号の襲来による影響が大きく330棟に対し2,932万円の共済金支払となった。これは令和5年度事故全体の41%を占めている。そのほかでは、令和5年6月の線状降水帯発生に伴う豪雨により2棟に対し1,784万円ほどの共済金を支払ったほか、年間を通して低気圧の通過等による風害により178棟に対し855万円の共済金支払い、引受が増加している附帯施設の落雷の被害が64件発生し1,102万円ほどの共済金の支払いとなった。

f 建物共済

支払共済金は3億193万円（総合共済877万円、火災共済2億9,316万円）となり、前年より1,981万円増加した。罹災棟数は、508棟となり、前年より249棟減少した。火災事故については、罹災棟数が27棟で4棟増加し、共済金は2億1,444万円で5,420万円増加した。落雷については、罹災棟数433棟で211棟減少し、共済金は7,466万円で2,703万円減少した。自然災害等については、罹災棟数48棟で42棟減少し、共済金は1,283万円で736万円減少した。

g 農機具共済

事故台数は602台で前年より32台増加し、支払共済金は1億9,136万円で1,509万円余り増加した。支所別では、曾於が5,328万円（82台）で最多となり、以下、南薩3,666万円（127台）、肝属2,843万円（88台）となった。罹災原因別では、支払台数は稼働中の事故が556台で全体の92.4%を占めており、火災等の事故が44台、自然災害が2台となった。支払額は接触事故が最多で1億509万円（465台）、以下、転覆事故3,460万円（18台）、異物の巻き込み事故3,108万円（68台）等となった。

h 保管中農産物補償共済

昨年度に引き続き被害はなかった。

【被害（事故）状況】

共 済 目 的 等			被 害（事 故）状 況			支 払 共 済 金		
			令和5年度①	令和4年度②	前年比 ①/②	令和5年度①	令和4年度②	前年比 ①/②
農作物共済	水 稲	半相殺方式	20,053.6 a	71,668.6 a	28.0%	43,742,349円	97,374,288円	44.9%
		全相殺方式	15,074.8 a			15,092,584円		
		品質方式						
		地域インデックス方式	512.6 a	1,049.2 a	48.9%	1,471,680円	3,215,936円	45.8%
		計	35,641.0 a	72,717.8 a	49.0%	60,306,613円	100,590,224円	60.0%
	陸 稲	半相殺方式						
		全相殺方式						
		地域インデックス方式						
		計	0.0 a	0.0 a	0.0%	0円	0円	0.0%
	麦	半相殺方式	407.3 a	0.0 a		42,292円	0円	
		全相殺方式	33.9 a	55.3 a	61.3%	1,664円	2,703円	61.6%
		災害収入共済方式	2,535.4 a	2,045.6 a	123.9%	453,798円	25,579円	1774.1%
		地域インデックス方式						
計		2,976.6 a	2,100.9 a	141.7%	497,754円	28,282円	1760.0%	
計			38,617.6 a	74,818.7 a	51.6%	60,804,367円	100,618,506円	60.4%
家畜共済	死亡廃用	搾乳牛	853 頭	1,045 頭	81.6%	134,280,136円	178,546,788円	75.2%
		繁殖用雌牛	2,807 頭	2,828 頭	99.3%	776,626,392円	805,418,180円	96.4%
		育成乳牛 (子牛等)	120 頭 (91 頭)	146 頭 (101 頭)	82.2% 90.1%	8,309,659円	12,453,556円	66.7%
		育成・肥育牛 (子牛等)	10,381 頭 (6,734 頭)	10,045 頭 (6,662 頭)	103.3% 101.1%	1,610,391,232円	1,672,613,276円	96.3%
		繁殖用雌馬						
		育成・肥育馬						
		種 豚	71 頭	94 頭	75.5%	2,428,451円	3,429,223円	70.8%
		肉 豚	17,877 頭	19,096 頭	93.6%	137,237,134円	171,586,459円	80.0%
		種 雄 牛	1 頭	5 頭	20.0%	702,720円	3,259,200円	21.6%
		種 雄 馬						
		計	32,110 頭	33,259 頭	96.5%	2,669,975,724円	2,847,306,682円	93.8%

共 済 目 的 等			被 害 (事 故) 状 況			支 払 共 済 金		
			令和5年度①	令和4年度②	前年比 ①/②	令和5年度①	令和4年度②	前年比 ①/②
家畜共済	疾病傷害	乳用牛	13,233 件	14,003 件	94.5%	134,255,686円	140,721,549円	95.4%
		肉用牛	284,705 件	282,459 件	100.8%	2,837,689,863円	2,696,903,426円	105.2%
		一般馬						
		種 豚	9 件	15 件	60.0%	54,531円	93,276円	58.5%
		種 雄 牛	25 件	21 件	119.0%	218,102円	226,222円	96.4%
		種 雄 馬						
		計	297,972 件	296,498 件	100.5%	2,972,218,182円	2,837,944,473円	104.7%
果樹共済	うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般方式	111.2 a	249.8 a	44.5%	157,120円	408,840円	38.4%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		地域インデックス方式						
		計	111.2 a	249.8 a	44.5%	157,120円	408,840円	38.4%
	指定かんきつ	半相殺減収総合一般方式	471.2 a	0.0 a		580,050円	0円	
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		計	471.2 a	0.0 a		580,050円	0円	
	すもも	半相殺減収総合一般方式						
		全相殺減収方式	69.0 a	114.0 a	60.5%	95,760円	135,970円	70.4%
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
地域インデックス方式								
計	69.0 a	114.0 a	60.5%	95,760円	135,970円	70.4%		
計	651.4 a	363.8 a	179.1%	832,930円	544,810円	152.9%		

共 済 目 的 等			被 害 (事 故) 状 況			支 払 共 済 金		
			令和5年度①	令和4年度②	前年比 ①/②	令和5年度①	令和4年度②	前年比 ①/②
畑作物共済	ばれいしょ	全相殺方式	841.0 a	486.5 a	172.9%	7,779,369円	1,348,360円	577.0%
		地域インデックス方式						
		計	841.0 a	486.5 a	172.9%	7,779,369円	1,348,360円	577.0%
	大豆	半相殺方式						
		全相殺方式	6,906.6 a	6,160.5 a	112.1%	2,921,331円	1,776,960円	164.4%
		地域インデックス方式						
		計	6,906.6 a	6,160.5 a	112.1%	2,921,331円	1,776,960円	164.4%
	さとうきび	全相殺方式	50,996.8 a	25,032.1 a	203.7%	63,440,662円	28,881,797円	219.7%
		地域インデックス方式						
計		50,996.8 a	25,032.1 a	203.7%	63,440,662円	28,881,797円	219.7%	
	計	58,744.4 a	31,679.1 a	185.4%	74,141,362円	32,007,117円	231.6%	
園芸施設共済	ガラス室Ⅰ類							
	ガラス室Ⅱ類							
	プラスチックハウスⅠ類							
	プラスチックハウスⅡ類	54棟	137棟	39.4%	2,298,183円	12,061,168円	19.1%	
	プラスチックハウスⅢ類	297棟	383棟	77.5%	28,043,194円	61,834,835円	45.4%	
	プラスチックハウスⅣ類甲	54棟	50棟	108.0%	3,693,660円	2,405,144円	153.6%	
	プラスチックハウスⅣ類乙	1棟	0棟		119,760円	0円		
	プラスチックハウスⅤ類	108棟	103棟	104.9%	27,326,676円	22,847,401円	119.6%	
	プラスチックハウスⅥ類	116棟	126棟	92.1%	9,189,581円	14,291,633円	64.3%	
	計	630棟	799棟	78.8%	70,671,054円	113,440,181円	62.3%	
任意共済	建 物	総合共済	19棟	50棟	38.0%	8,764,768円	16,765,064円	52.3%
		火災共済	489棟	707棟	69.2%	293,164,058円	265,352,660円	110.5%
		計	508棟	757棟	67.1%	301,928,826円	282,117,724円	107.0%
	農 機 具		602台	570台	105.6%	191,359,299円	176,266,570円	108.6%
	保管中農産物補償		0口	0口		0円	0円	
		計				493,288,125円	458,384,294円	107.6%
合 計						6,341,931,744円	6,390,246,063円	99.2%